様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和５年　６月　６日

大分県知事　　殿

大分県福祉社会部環境 収 -5.6.-6 第 受 号

提出者
住　所　　竹田市久住町添ケ津留246-2
氏　名　（有）三本松種鶏場
代表取締役　荒牧洋一
電話番号　　0974-79-0185

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	（有）三本松種鶏場
事業場の所在地	竹田市久住町添ケ津留246-2
計画期間	令和４/4/1～令和５/3/31

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	０１農業
②事業の規模	鶏84000採卵羽
③従業員数	11人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	鶏の糞尿：自ら堆肥化

（日本工業規格　Ａ列４番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項
（管理体制図） 主任（廃棄物統括責任者） ・ 廃棄物処理方針の決定 ・ 廃棄物処理に関する各種事項の決定・承認 事務員（廃棄物実務担当者） ・ 廃棄物処理計画の作成 ・ 行政等への各種報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（　　4　　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鶏の糞尿	
	排　　出　　量	2230 t	t
	（これまでに実施した取組） 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鶏の糞尿	
	排　　出　　量	2230 t	t
	（今後実施する予定の取組） 該当なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

	①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 該当なし
	②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 該当なし

（第３面）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項				
	① 現状	【前年度（　　4　　年度）実績】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
		（これまでに実施した取組） 該当無し		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
		（今後実施する予定の取組） 該当無し		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項				
	① 現状	【前年度（　　4　　年度）実績】		
		産業廃棄物の種類	鶏の糞尿	
		自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
		自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1416 t	t
		（これまでに実施した取組） 該当無し		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	鶏の糞尿	
		自ら熱回収を行う	t	t

		産業廃棄物の量		
		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	1416 t	t
		(今後実施する予定の取組) 該当無し		

(第４面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
	① 現状	【前年度（　　4　年度）実績】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
		(これまでに実施した取組) 該当無し		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
		(今後実施する予定の取組) 該当無し		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
	① 現状	【前年度（　　4　　年度）実績】		
		産業廃棄物の種類		
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への処理委託量	t	t
		再生利用業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への	t	t

		処理委託量		
		（これまでに実施した取組） 該当無し		

（第５面）

	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への処理委託量	t	t
		再生利用業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
		（今後実施する予定の取組） 該当無し		
※事務処理欄				